



入試についてのQ&A

◆高等部入試のA日程とB日程について

Q. A日程とB日程ではどう違うのですか？

A. A日程には英国受験があり、学校に一時泊りして実際に寮生活を体験できます。それ以外は選考期日が異なるだけで基本的に同じです。

Q. A日程の英国受験と日本受験で有利不利はありますか？

A. ありません。

Q. A日程とB日程ではどちらが難しいのですか？

A. 同レベルの問題が出題されます。

Q. A日程で不合格になってもB日程にチャレンジできるのですか？

A. できます。

Q. 入試で不合格になっても9月の編入学試験にチャレンジできますか？

A. できません。

Q. それぞれの募集人員は何人ですか？

A. 20名です。

Q. 募集人員に男女の内訳はありますか？

A. 特にありません。

Q. 20名以内であれば必ず合格するのでしょうか？

A. 本校の教育水準に達しない場合は20名以内であっても合格にはなりません。

Q. A日程で定員が埋まったら、B日程では、ほとんど採らないということもありえますか？

A. A日程とB日程では同レベルの問題が出題され、同一の判定基準で合否を判定します。ただし、本校の場合、定員が寮の収容力で決まりますので、小中学部の入試および他学年の編入学試験の動向によって影響を受けることはありえます。

Q. A日程に合格した場合、1月から中学部3年に編入学することはできますか。

A. 可能です。中学部3年の1月編入学は、A日程合格者のみ認めています。

◆試験について

Q. 英語の試験にはリスニングがありますか？

A. あります。

Q. 面接の配点、内容について教えてください。

A. 面接の配点、内容については非公表です。

Q. 面接の順番は受験番号順ですか？

A. 受験番号順です。

Q. 受験番号は受付順ですか？

A. 受付順です。ただし、高等部入試A日程においては、英国受験者は101番から、日本受験者は201番からの連番となります。(B日程と小中学部入試は、また後日決定します。)

Q. 入試の倍率、合格可能偏差値などは分かりますか？

A. 本校は昨年度まで在外教育施設として海外在住の生徒を対象としておりましたので、日本からの生徒の受け入れにあたって倍率、合格可能偏差値などの統計がございません。参考までに学校説明会では偏差値55～60を目安にして下さいと申しあげています。